

SHIMANE
JOB
ジョブガール
Gir!
女子学生リポーターが選ぶ
女性が輝くしまねの企業
season3



SHIMANE
JOB
ジョブガール
Gir!
season3



女子学生リポーターが選ぶ
女性が輝くしまねの企業



お問い合わせ先

島根県商工労働部雇用政策課

〒690-8501 島根県松江市殿町1 TEL.0852-22-6282 FAX.0852-22-6150

2022年11月発行



過去の活動を配信中です。

ぜひご覧ください。



SHIMANE JOBGirl!

season3

ってなーに？

あなたは「島根県で働くこと」にどんなイメージを持っていますか？

『JOBGirl!』は「島根県内の企業の魅力と、イキイキと自分らしく働く女性の魅力のどちらも発信したい」と少し欲張りな思いからスタートした企画です。レポートするのは県内の女子学生。未来の自分を想像しながら、女子学生目線で各企業の女性社員取材しました。

多様な働き方・生き方に触れ、「島根県で働きたい!」と思ってもらえると嬉しいです。

この取り組みは3年目となる『season3』となっています。
season1、2はこちらをご覧ください。



『JOBGirl!』を
手に取っていただき、
ありがとうございます。

JOBGirl!とは

- ・イキイキと自分らしく働き、ONとOFFを素敵に楽しみ、企業の魅力を発信する島根県内の企業の女性社員
- ・島根県内の輝く女性社員を取材し、企業の魅力を発見していく女子学生※リポーター

※島根大学、島根県立大学、松江工業高等専門学校

!?

インタビューについて

リポーターチームは15人の女子学生。A～Eの5つのグループに分かれ、合計20社の企業を訪問。ロールモデルとなる社員を取材し、独自の目線でレポートします。



企業リポート一覧

もくじ

- 01 株式会社パッケージ中澤 p.6
- 02 丸永建設株式会社 p.8
- 03 株式会社みしまや p.10



岡田莉沙



田口絢葉



柳田菜緒

B グループ



西尾風音



和崎姫菜子



藤原美樹

A グループ

- 04 穴吹興産株式会社 p.12
- 05 SBIビジネス・イノベーター株式会社 p.14
- 06 株式会社島根富士通 p.16

☆

- 07 社会福祉法人あすなろ会 p.18
- 08 生活協同組合しまね p.20
- 09 リョーノーファクトリー株式会社 p.22



浅野葉菜



植田愛梨



藤本紗英

C グループ



三木芽衣

金崎真依



勝部梨厘加

D グループ

- 10 株式会社共立エンジニア p.24
- 11 株式会社SKSS(さんびる健康スポーツ支援センター) p.26
- 12 浜田ビルメンテナンス株式会社 p.28



岡田和



森下梨那



村田明日香

E グループ

- 13 株式会社サクセス山陰 p.30
- 14 東京靴株式会社 p.32
- 15 株式会社守谷刃物研究所 p.34

IT企業特集

※島根県では、平成19年からIT産業振興に取り組んでいます。

- 16 SCSKサービスウェア株式会社 p.38
- 17 株式会社テクノプロジェクト p.40
- 18 株式会社アズム p.42
- 19 株式会社島根情報処理センター p.44
- 20 株式会社イーグリッド p.46

Interviewee 01



株式会社パッケージ中澤

関のぞみさん

デザインと製図を担当。提案のためのサンプルや、メーカーの新品がリリースされる際のリーフレットなども制作。



お菓子のパッケージ専門メーカーで
笑顔をかたちにするデザイナーを取材

1 好きなデザインを仕事に

関さんはデザイン専門学校を卒業し、デザインに関わる仕事をしたいと考えていたそうです。入社を決め手は、会社見学の際に聞いた「ケーキは人を笑顔にする食べ物だ」という言葉。パッケージデザインを通してそのお手伝いができると思ったそうです。「パッケージを担当したお店のオープンに立ち会い、社員の方がパッケージにとても満足して褒めてくださり、『ありがとう!!』と言われた時はとても嬉しく、今でも覚えています」と話してくれました。



2 アットホームな会社

コミュニケーションが苦手だという関さんですが、「社員同士仲が良く、気さくに話しかけてくれて優しいです」と話してくれました。その嬉しそうな様子から、温かい職場であることが伝わりました。デザインを考える際には、こだわりのある譲れない部分を、チームの中でしっかりと意見できます。部下と上司の壁がなく、アットホームな職場だそうです。さらに、育児休業や育児短時間勤務、生理休暇等の有給も充実しています。

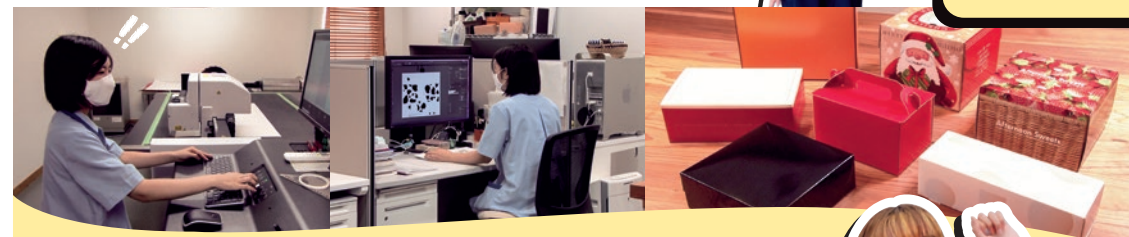


3 直接お客様と顔を合わせる機会が少ないからこそ

デザイナーである関さんは、パッケージを作る際、お客様や企業と直接やり取りをすることは多くありません。営業から発注先のニーズを聞き、発注企業のHPを調べたり、商品を手に取ったお客様からはどのように見られているのかを考えたりしながらデザインしているそうです。関さんがデザインした牛柄のパッケージは、箱の側面のつなぎ目まで計算され、模様の中に牛のシルエットを入れる等の工夫が凝らされていました。また、普段からお土産屋に行った時にパッケージに注目するなど、生活の中でアイデアを得ることもあるそうです。



インタビュー
動画はこちら



学生の感想

リポーター 西尾風音さん

取材前は、デザインという発想力を要する職場のイメージが全く想像できませんでした。取材中、会社の皆さんが沢山話しかけてくださって、仲の良い温かい職場だと感じました。実際に箱を組み立てる体験をして、パッケージは見た目だけでなく、形にもお客様が使いやすい工夫があると気づきました。職場もオシャレで働いてみたいと思える場所でした。



アピールポイント

定時は17:08。残業はまず無いので趣味や家族、友人との時間を大切にできます。マラソン部など楽しい部活動があり、条件を満たせば、新しい部活を作り支援金がもらえる制度もあります。各休暇もしっかり取得でき、産前産後はもちろん、お子さんの急病での呼び出しなど、労わり調整しあう環境が整っているので、女性も出産を経て定年まで働かれる方が多いのが特徴です。



株式会社パッケージ中澤

〒690-0021 島根県松江市矢田町250-2
TEL.0852-24-0123
<https://p-nakazawa.com>

Interviewee 02

インタビューを受ける人



丸永建設株式会社
池田 志保さん

新築・リフォームのインテリアコーディネートを中心に、イベント企画、SNSを活用した広報活動も担当。



住まいづくりの夢を叶える建設会社で
マルチに活躍する女性社員を取材

1 資格の取得が自己成長に

営業の池田さん。仕事と育児を両立しつつ、スキマ時間に資格の勉強をしているそうです。これまでに取った資格は、簿記検定、インテリアコーディネーター資格や色彩検定があります。「仕事をしながら育児をするだけでも大変ですが、資格は自己成長につながり、勇気をくれます」と話してくれました。現在、さらに上の級の色彩検定の取得を目指して勉強しているそうです。また、SNS等を活用して最新のインテリア情報を積極的に収集しています。



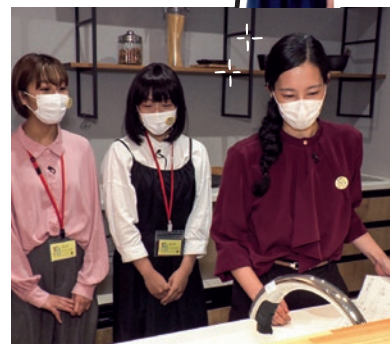
☆



☆

2 子育てで感じたことを仕事に反映

池田さんは数年前にマイホームを購入しましたが、生活する中で子どもの安全を守れないと思う場所が次々に出てきて悩んでいました。そこで、「同じ悩みを抱えるお母さんたちの助けになれば」と仕事に役立つ資格を取得し、親としての視点を業務に活かしています。丸永建設では天然の木や地元の素材を使用し、温かみを感じられる家づくりをしています。そこに池田さんの思いが加わることで、お客さんの要望を具現化する一助になっています。



3 島根を地元と呼べる場所に

池田さんは幼い頃から転勤族で、“地元”と呼べる場所がなかったそうです。島根の大学に通ったことをきっかけに環境や人に魅力を感じ、「ここを“地元”にしたい」と思ったそうです。特に島根の棚田が好きだという池田さん。仕事や子育てで行き詰まった時は棚田を見に行きリフレッシュ。また、子育てで孤独を感じていた時、お子さんとの散歩中に、通りすがりの人に「がんばってね」と声をかけられ元気になったそうです。島根は子育て世代にぴったりの場所だと伝わってきました。



☆



インタビュー
動画はこちら



学生の感想

リポーター 藤原美樹さん

「子どもの音に敏感で、一緒に寝ていてもすぐに気がつく特殊能力を持っている」と話してくれた池田さん。育児をする人に寄り添い、子どもが安心して過ごせる家や、家事を楽しむ家という具体的な建築設計の目標を持つ姿が素敵でした。取材時にインテリアコーディネートを体験し、壁紙や間取り、家具の配置など、多様な角度から配慮や工夫が必要な仕事だと分かりました。

☆



アピールポイント

地域に安全で高品質な住宅をお届けするために、営業部で5名の女性社員が活躍しています。現在社員18名（うち女性7名）。社員のスキルアップ制度の充実と、社員の豊かなライフスタイルの実現のため育児や介護と仕事を両立しやすい環境を目指しています。社員間の業務補助が充実しており、時間単位・半日単位の有給休暇が取得しやすく勤務時間の調整も可能です。



丸永建設株式会社

〒692-0023 島根県安来市黒井町1895-3
TEL.0854-22-2478
<https://www.marunaga.jp>

Interviewee 03

インタビューを受ける人



株式会社みしまや

池田 美穂さん

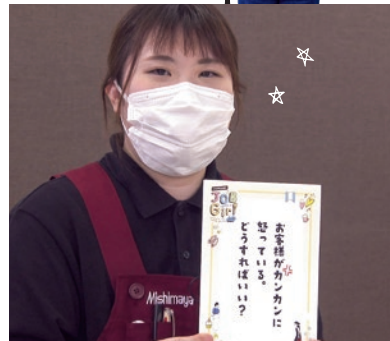
商品の選定から発注、品出し、売り場の企画、販売促進ポップの作成など、多様な角度から売り場作りに携わる。



地域密着型スーパーマーケットで
暮らしを支える売り場担当を取材

1 商品の“顔”を見せるために

お菓子・お酒コーナーの発注、陳列、売上管理をする池田さん。自らが売りたい商品や、人気の商品、話題の商品などをリサーチして発注し、コーナーを作っています。また、売上のデータを見て、売れにくい商品は場所を変えたり、POPを目立たせたりするなどの工夫をしているそうです。陳列をする際には商品がきれいに見えるように並べ、崩れている部分はメンテナンスをします。多くのお客様の手に商品が渡るようにさまざまな努力をしています。



2 仕事の大変さと楽しさ

池田さんは入社して半年でお菓子の担当になりました。初めは売れる商品の種類、売り上げや客数の見込みが予測できず、大変だったそうです。しかし、先輩やバイヤーさんからアドバイスを受けたり、去年のデータを活用したり、試行錯誤して乗り越えました。「周りに聞きやすい環境が整っています」と話してくれました。また、池田さんがおすすめのチョコのお菓子のPOP作りに力を入れ、その商品が売れた時はとても嬉しかったそうです。

3 生まれ育った場所で

学生の時、アルバイトで接客の経験があり、就活時も接客の仕事を考えていました。「将来も地元で働き、大好きな家族と猫と暮らしたい!」という強い思いから、みしまやに就職を決めたそうです。お客様に笑顔で商品の案内ができたり、大学で学んだ経済の知識を売上管理に活用できたりと、学生時代の経験が業務に役立つ場面が多くあります。周り人のサポートが手厚く、何にでも挑戦できる環境が整っていて、就職後も自分を成長させることができる魅力的な会社です。



インタビュー
動画はこちら



学生の感想

リポーター 和崎 姫菜子さん

池田さんが商品の仕入れについて悩んでいた時、色々な人がアドバイスをくれたり、相談しやすい上司の方がいたりしたと聞き、みしまやにはとても温かい雰囲気が流れていると感じました。池田さんの仕事に対する考え方や熱意がいたる所から感じ取れ、とても仕事に誇りを持っていることも分かりました。私も将来、自分の仕事を誇れるよう頑張りたいと思いました。



アピールポイント

みしまやの魅力は、従業員同士の関係性がとても良いことです。その理由は、一人ひとりの日々の頑張りを社内で共有する仕組みや、ともに切磋琢磨していく環境が整っているからです。頑張っていることを周りに知ってもらったことで、仲間や上長から労いの言葉をかけてもらったり、感謝されることが一人ひとりのやりがいにつながっています。



株式会社みしまや

〒690-0056 島根県松江市雑賀町99
TEL.0852-24-7100
https://www.mishimaya.com

Interviewee 04



穴吹興産株式会社

河野 葵さん

マンション販売を担当。モデルルームで購入希望者に対応し、設備面や資金繰り、アフターフォローなど多岐にわたってサポートしている。



多様な知識で人生に寄り添う
“マンション販売”担当者取材

1 傾聴とお客様のニーズに寄り添った提案を

マンション販売はインテリアや銀行選び、事務的な手続きなど多岐にわたります。そのため、住宅だけでなく多くの知識を必要とします。河野さんが心掛けているのは、お客様のニーズに寄り添った提案をすることです。お客様一人ひとりがどんな思いをもってマンションを購入したいのか、どんな経緯で欲しいと思ったのか、どんな立地が良いのか、本当に新築が良いのか、などをしっかりと聞き出すことが重要になるそうです。



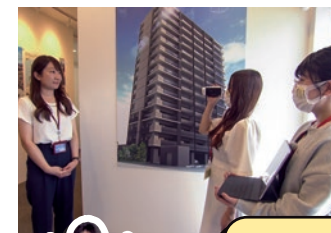
2 仕事もプライベートも充実している日々

担当しているセクションでは、多様な業務があり幅広い知識を必要とするため、難しく感じる部分もあります。ですがお客様から「担当が河野さんでよかった」と言ってもらえると、一人ひとりのニーズを大切に、それをしっかりとサポートできていることを実感し、とても嬉しく仕事のやりがいを感じます。休日は趣味のゴルフをしたりゴルフ仲間と食事に行ったり、動画配信サービスで映画などを観たりと、仕事だけでなくプライベートも充実しています。



3 自分らしさを出せる会社

「穴吹興産は風通しのよい社風がポイントです」と河野さん。2年に1度「夢のたまごグランプリ」が開催され、自分のアイデアを会社全体に提案できます。こういった社員全員参加型の取り組みなどが、普段から意見が言いやすい環境づくりを後押ししています。また、年齢・立場関係なくプライベートでも親しい関係を築いている社員が多く、休日を一緒に過ごすこともあります。自分の意見を言いやすい環境や良好な人間関係は、社員のモチベーションにもつながっているそうです。



インタビュー
動画はこちら



学生の感想

リポーター 柳田菜緒さん

お客様一人一人のニーズに応えようと仕事に対する熱い想い、目標とやりがいを見出しきいきと働く姿、プライベートと仕事のスイッチの切り替え方など、河野さんの素敵な人柄に触れ、とても憧れました。これまで企業で働く女性に出会う機会が少なかった私にとって、河野さんと出会ったことは将来を考える刺激になりました。



アピールポイント

わたしたちは新築分譲マンションの営業担当者としてお客様に物件の詳しい内容をご紹介します。モデルルームの案内や契約に向けた商談を行っています。商談では女性ならではの視点で商品の価値をアピールし、話しやすい雰囲気をつくることで活躍している女性社員も多いです。グループ会社も多く、今後のライフスタイルの変化に合わせて働き方を変えられるのも当社の魅力です。



穴吹興産株式会社

〒690-0007 島根県松江市御手船場町549-1
TEL.0852-60-0552
<https://www.anabuki.ne.jp/>

Interviewee 05

インタビューを受ける人



SBIビジネス・イノベーター株式会社

安部 瑛さん

松江コールセンターのリーダー。お客様対応にあたるオペレーターを管理・支援し、研修担当として新入社員研修も行う。



証券・金融の頼れるサポーター
コールセンター担当者に取材

1 実家のある安心した環境で 社会人生活を頑張りたい

京都で大学生活を送っていた安部さん。関西での就職も考えていましたが、慣れない社会人生活を、実家という安心できる場所で臨みたいと思い地元・島根での就職を決めました。実家から職場までは車で約1時間。大好きなk-popを聴いてリラックスしたり、考えを整理したりと自分だけの時間をとても大切にしているため、長くは感じないそうです。「このような環境も車社会の島根だからこそ満喫できます」と話してくれました。



2 対、人との業務だからこそ “ファーストコール”を大切に

安部さんの主な業務の中に、手続き方法など困り事があるお客様への電話対応があります。受電した際の名乗りから、問い合わせ内容の確認までを「ファーストコール」といい、「電話での印象は15秒で決まり、その印象は300時間続く」「笑声・開口・スピード・抑揚・語尾の5つのポイントを押さえ、証券や金融を取り扱っていることから明るさだけでなく頼れる印象ももってもらえるような話し方をすることが大切です」と教えてくれました。



3 チームのリーダーとして 働きやすい環境を意識

会社では5人のチームのリーダーである安部さん。週2回のカジュアルなミーティングを通してメンバーと密な関係性を構築し、風通しの良い職場環境を目指しています。また、普段からチームの様子を気かけ、ささいな変化に気付けるよう意識しているそうです。メンタルや業務面の支援に限らず、新人教育の質を高めるための努力も欠かしません。日常生活の中で日経平均などの金融関係の情報をチェック。知識の面でもチームを幅広くサポートできるようにしています。



インタビュー
動画はこちら



学生の感想

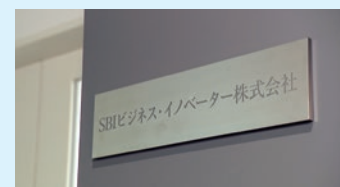
リポーター 岡田莉沙さん

今回「しまねJOBGirl」に参加し、島根で生き生きと働く安部さんのお話を聞いて、社会人って楽しそう!と改めて思いました。安部さんの仕事での綺麗な言葉遣いや、柔らかい話し方、そしてFXや積立NISA等のお金の知識を通して自分自身をより高める姿がとても素敵で、私も春から社会人になるのでいろんなことを吸収して成長し続けたいと感じました。



アピールポイント

SBIビジネス・イノベーターは就業している7割が女性社員です。産休も取得しやすい環境のため取得率は100%。そのため産休からの復帰希望者も多く、女性が働きやすい環境が整っています。2021年4月にスタートした島根BPOセンターで就業している社員のバックグラウンドは金融業界、サービス業、接客業と様々です。相互尊重しながらより良いサービスの向上を目指して日々就業しています。



SBIビジネス・イノベーター株式会社

〒690-0003 島根県松江市朝日町484-19
島根銀行本店ビル10F
<https://www.sbibi.co.jp>

Interviewee 06

インタビューを受ける人



株式会社島根富士通
吾郷 春枝さん

製造支援部門に所属。パソコンやタブレットの製造ラインを管理し、メンテナンスやトラブルの解消など幅広く関わる。

Bグループ



田口 紬葉

柳田 菜緒



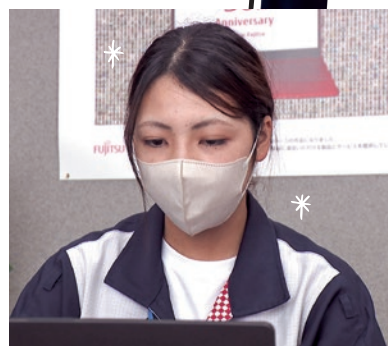
岡田 莉沙

リポートする人
Reporter

国内外で使われるPC・タブレットの
生産を支えるプロフェッショナルに取材

1 製造支援から文理を超えて学べる

社内で製造支援業務を担当している吾郷さん。新機種の生産が始まるタイミングや新規部品が追加になった時、どのような流れで製造するのかなどを現場や関係部署と相談して決めています。また、現場での困りごとの改善や、生産性向上につながるさまざまな取り組みを行っています。大学時代は文系分野を学んでいた吾郷さんですが、業務には文理を問わず多様な分野があり、専門的に学んでいなくても、業務を通じて少しずつ学ぶことができます。

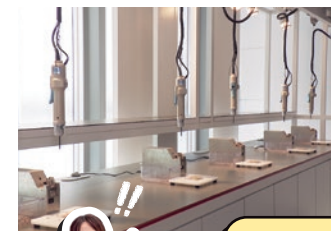


2 長期的に安心して働くことができる環境

島根富士通には育児・介護を始めとしたさまざまな制度があり、福利厚生が充実しています。育児の面においては、男女問わず育児休業制度をしっかりと取得できるのはもちろんのこと、復職後も子どもが小学校を卒業するまでは育児短時間勤務をすることができます。女性社員も多く働いているため、育児や家庭の事など、周囲の理解を得られやすい職場です。長期的な見通しをもって安定して働く事ができる環境が整っているのも、同社の魅力の一つです。

3 地元“島根”の製造業で働く魅力、やりがい

吾郷さんは「精神的に安定した状態で働きたい」との思いから、慣れ親しんだ土地で生活でき、家族や友人など大切な人が近くにいる地元“島根”での就職を決めました。島根富士通で働く中で見つけた製造業の魅力は、製品が国内だけでなく海外へも出荷され、地元にいながら幅広い地域へ貢献できていることだそうです。また、家電量販店や学校、病院など自分の身の回りで使われている製品を製造しているため、使っている人が目に見えることにもやりがいを感じているそうです。



インタビュー
動画はこちら



学生の感想

リポーター 田口 紬葉さん

今回、取材の中で組立作業の一部を体験したり、吾郷さんのお話を聞く中で、ものづくりの奥深さに触れ、製造業の魅力を知ることができました。仕事に対して誇りをもって取り組まれている姿はとても素敵でした。毎日当たり前のように使っているパソコンですが、これからはもっと大切に使うと思います。私自身、製造業に対する興味が深まった貴重な体験でした。



アピールポイント

島根富士通は、富士通製パソコンの生産拠点として、常に最先端の工場を目指し、社員一丸となって品質の高い製品を国内外のお客様にお届けしています。社員の継続的なスキル向上を目指して、社員自らが学びたい研修を選択し受講できる機会を提供しています。男女関係なく育児しやすい職場環境で、継続して自己成長を実感しながら働くことができます。



株式会社島根富士通

〒699-0504 島根県出雲市斐川町三絡1180-6
TEL.0853-72-2333
<https://www.fujitsu.com/jp/group/sfj/>

Interviewee 07



社会福祉法人あすなろ会 あすなろ第2保育園
谷口 月望さん

保育事業部門「あすなろ第2保育園」で5歳児クラスを受け持つ。子どもの生活サポートや教育、行事、保護者支援などを行う。



独自のプログラムで子どもの成長を支える保育園の保育士を取材

1 目指している“自分の保育”

子どもと近い距離で接すること、子どもの疑問を促進すること、子どもと共に考えることを意識した保育を大切にしている谷口さん。「手遊びや適度なスキンシップを取り入れて、子ども一人ひとりに合ったコミュニケーションが取れるよう、自分なりに工夫している」と話していました。特に「昨日食べたご飯」のような、日常的な会話からクイズを出すことで、誰でも親しみやすい、明るい雰囲気づくりを日々心掛けています。



2 子どもたちに経験と可能性を!

英語や茶道など、多彩な教育プログラムを取り入れている「あすなろ会」の保育園。中でも、一層際立つのがマーチングバンドです。リズムに合わせて太鼓をたたき、鍵盤を弾く子、旗を振る子など、演奏やパフォーマンスを通じて個性が引き出されます。出雲ドームで行われる「2000人の吹奏楽」にも出場し、大きな経験ができることも特徴。活動を通して子どもたちの可能性を広げられることも、保育士としてのやりがいになっているそうです。

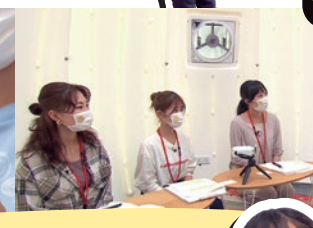
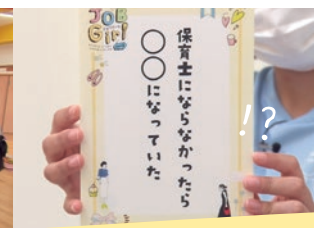


3 保育士になりたかった理由

二人姉妹の妹として育った谷口さんは、小さい頃から妹が欲しくて、よく赤ちゃん人形のお世話をして遊んでいたそうです。「もし保育士にならなかったらどんな仕事をしていましたか?」という質問に、「テレビに出るような人のマネージャーに憧れた時期があった」と答えてくれました。子どもの頃から蓄積された誰かの役に立ちたいという思いが、今の仕事につながっているそうです。子どもたちと遊ぶことだけが仕事ではないと実感しつつも、子どもたちと一緒に遊んだり、成長を見守ることに喜びを感じているそうです。



インタビュー
動画はこちら



学生の感想

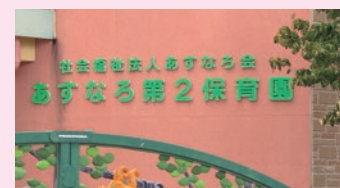
リポーター 浅野 葉菜さん

子どもたちと積極的にコミュニケーションを取りながら、いきいきと働く谷口さんの姿が印象的でした。特に、担当していないクラスの子どもの名前まで覚えていたことや、子どもとのほのぼのとしたエピソードを話してくれた時は、本当に子どもが大好きで保育士を目指したのだと感じました。夢を実現し、“自分の保育”を大切にしている志がカッコよかったです。



アピールポイント

あすなろ会は、楽しく働きたい生活と仕事を両立させたい、夢のために働きたい等の思いを持っている方のやる気を輝かせる明るく働きやすい職場づくりをめざしています。育児休業や有給休暇取得率等様々な働きやすさへの取組が認められ、各種の認定や受賞もあります。独自の特別休暇や研修制度も充実しています。最高の仲間と共に、輝いてみませんか? みつけよう! 自分の居場所!



社会福祉法人あすなろ会 あすなろ第2保育園
〒693-0006 島根県出雲市白枝町1337-8
TEL.0853-21-7188
<https://www.asunaro-izumo.or.jp>

Interviewee 08



生活協同組合しまね
芥島 あゆみさん

広報担当。組合員向け機関紙やSNSなどで情報発信を行っている。



生活協同組合しまね
奈良井 瑞穂さん

コープ共済担当。情報ツールの作成、職員の学習・教育などに関わる。



頼れる暮らしの応援団
“生協”の広報&共済担当者に取材

1 組合員さんの“声”を大切に

芥島さんが所属する「つながり応援チーム」は、機関紙の作成、HPやInstagramの運営を通して、一人ひとりの組合員さんの“声”を県内の組合員さんたちに届ける役割を担っています。機関紙は、商品の活用方法や、組合員さんの暮らしぶりや思いを紹介し、“声”の循環を意識。読み手の暮らしの向上に繋がる情報発信を心がけているそうです。これらの取り組みが、組合員さんの安心を築き、生活をサポートしているのだと感じました。



☆



2 生協しまねを知ったきっかけ

「子どもの頃から実家で生協の商品を利用していたため、昔から馴染みがありました」と共済担当の奈良井さん。暮らしを支える大切な仕事だと感じたことが入協のきっかけになったようです。芥島さんは「合同説明会で生協しまねを知り、毎週同じ組合員さんとお会いすることで密にコミュニケーションをとる点に魅力を感じました」と話していました。選んだ理由は異なるものの、生協ならではの地域の暮らしに寄り添う仕事にやりがいを得てそれぞれのセクションで活躍する姿が印象的でした。



3 多くの経験から成長へ

奈良井さんは「組合員さんなどいろいろな人とのコミュニケーションを通して、新たな視点が得られ、成長につながっていると思います。人と接する経験を積んだことで今の自分があります」と話していました。実際に働き始めて、商品の豊富さに驚いたり、大きなトラックを運転したりと、入協前とのイメージとは違っていたところもあったそうです。しかし、組合員さんとの会話や笑顔が仕事のモチベーションに繋がり、やりがいを実感しながら活動されていました。



インタビュー
動画はこちら



学生の感想

リポーター 浅野 菜菜さん

組合員さんとのコミュニケーションを大切にしながら、地域のために働いているとお聞きして、とてもやりがいを感じられる仕事だと思いました。お二人の様子から、社内の明るい雰囲気も伝わり、とても魅力的に映りました。私は地元である島根で就職するかどうか迷っているため、今回の取材を通して、また一つ、島根の企業の魅力を知ることができて嬉しかったです。



アピールポイント

生協しまねは、くらしの状況によって産休・育休・時短勤務などの制度を活用することで安心して働くことができる職場です。また、週休二日(土日休み)の日中の勤務でするのでリフレッシュできます。業務内容はトラックで地域の組合員さんの元へ商品をお届けします。運転や配送についても先輩職員がサポートする研修制度がありますので、安心して仕事ができる環境が整っています。



生活協同組合しまね

〒690-0017 島根県松江市西津田1-10-40
TEL.0852-27-0505
<https://www.coop-shimane.jp/>

Interviewee 09



リョーノーファクトリー株式会社

胡 泓泳さん

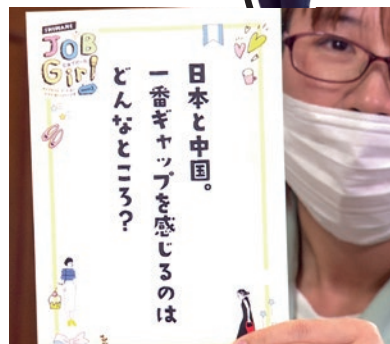
語学力を活かし、海外からの部品の仕入れやそれに関わる交渉、コスト管理、サプライヤー選定、試作品手配などを担当。



国内外で事業を展開する
農業機器メーカーの社員を取材

1 女性が働きやすい環境

製造業は男性中心の職場が多く、リョーノーファクトリーも従業員のおよそ9割が男性です。しかし、女性も活躍しています。同社では、ライフスタイルに合わせて自由に働くことができるフレックス制度が導入され、仕事と家庭の両立が実現しています。また、上司が子育てをしながら働く人への理解を示し、優しく対応してくれます。胡さんは「子どもが熱を出したときに、周囲の人に体調を心配する声をかけてもらいました」と話していました。

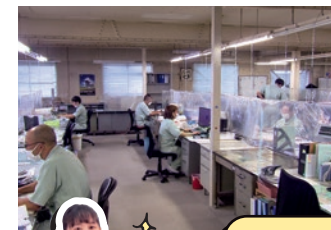


2 国際的な仕事だから、異文化に触れる魅力さ

胡さんはさまざまな国の企業と商談をしています。「商談の際にそれぞれの国の文化と特色を理解・尊重して対応することが、グローバルビジネスの成功につながると常に感じています」と話してくれました。例えば、インドの人との会議では必ずおやつを食べながら進行。中国の人と商談をするときは、仕事終わりに一緒にご飯を食べに行くのが定例になっているとのこと。中国人である胡さんは、自身が日本人と交流する中で、日本国内でも地域によって県民性などの違いを感じるそうです。そのような経験があるからこそ、それぞれの国や地域の特色を大切にしているのだと感じました。

3 中国から日本に移住して感じたこと

胡さんは移住して6年目。言語の障壁を感じていた移住初期を振り返って「日本人が話す日本語はとても速くて、理解するのが大変でした。外国語を習得する秘訣はたくさん話すこと！私もこの方法で日本語を話せるようになりました」と話していました。また、日本に移住して改めて祖国の素晴らしさに気づくことができたそうです。中国にはそれぞれの地域に多様な食文化があると誇らしげに話していた胡さん。日本でも地域の食文化に触れることが楽しめそうです。



インタビュー
動画はこちら



学生の感想

リポーター 植田愛梨さん

一緒に出迎えてくださった胡さんと上司の方が親しくお話ししている様子から、人間関係が良い職場なのだと感じました。また、家庭と仕事の両立について、「温かい言葉をかけてくれる上司や同僚に恵まれている」と優しく笑って話してくださった胡さんの姿が印象に残っています。国際交流が多い仕事に対し、自分の国とは異なる社会や文化を尊重する胡さんの姿勢に感銘を受けました。



アピールポイント

フレックスタイム、テレワーク、在宅勤務など各制度が充実していて、自分のライフスタイルに合わせて勤務時間や場所を調整できることで、仕事と子育て両立しやすいです。

職場の雰囲気はよく、先輩、同僚たちは知識、経験が豊富！とても優しく丁寧な指導があり、日々自分のスキルアップを感じられます♪



リョーノーファクトリー株式会社

〒699-0101 島根県松江市東雲町榎屋686-1
TEL.0852-52-2725
<https://www.ryono-f.co.jp/>

Interviewee 10



株式会社共立エンジニア

若槻 歩夢さん

測量課に所属。建設現場などで専用機器やドローンを使って測量を行い、データ入力や整理・処理なども担当する。

Dグループ



金崎真依



勝部梨厘加



三木芽衣

リポーター
Reporter

インフラ整備や防災などまちづくりを担う
総合建設コンサルタント企業を取材

1 成長を見守ってもらえる職場

若槻さんはドローンを操縦して測量をするなどの屋外作業だけでなく、測量データの処理や入力など屋内作業もこなしています。共立エンジニアでは、どちらの仕事でも女性が活躍しています。覚えることが多く大変ですが、先輩社員は何度聞いても優しく丁寧に答えてくれるそうです。

今後の目標を聞くと、「現場での動きや機械の使い方を覚え、自分一人でも正確かつすばやく作業できるようになりたいです」と教えてくれました。



2 働きやすく女性も活躍できる場

同社の魅力を聞くと、「福利厚生が充実し、子育てがしやすく、近年新入社員が増加しているにも関わらず離職率が0%なんです!」と若槻さん。1時間単位で取得できる有給やスキルアップのための補助などもあり、働きやすさにつながっているようでした。若槻さんは入社後、女性社員が多くイキイキ活躍していることに驚いたそうです。年齢の近い若手社員も多く、同年代として志を共にできるそうです。



3 地元就職の魅力とは

若槻さんは就職活動の際に、自分が興味を持てるものを軸に考えたそうです。共立エンジニアは説明会で会社の雰囲気がダイレクトに伝わり「ここならやっていける」と確信を持てたと言います。業務説明が丁寧で、質問に温かく対応してもらえたのも好印象だったようです。

地元で就職したため風習や行事などを深く理解できていて、街のつくりや道をよく知っていることなども建設業の仕事に役に立っているそうです。「島根で就職してよかった」と笑顔で話してくれました。



インタビュー
動画はこちら



学生の感想

リポーター 金崎真依さん

見学・取材だけでなく、ドローンの操縦も体験しました。とてもかっこいいフォームで、飛び立つときは迫力があり驚きました。若槻さんのお話や、社員の皆さんは仲が良く和気あいあいとしている様子から、共立エンジニアは「あたたかい」会社だということが伝わってきました。島根で就職する意味やメリットも教えてもらえ、さらに島根が好きになりました。

アピールポイント

親会社は東証プライム市場上場企業で、経営安定性抜群の会社です。経営基本方針は新技術のイノベーションとWLBです。3次元計測と設計は県内トップクラスです。女性社員が30%を超えました。女性にも働きやすい職場作りを進めています。サービス残業はさせません。残業代は1分単位で支払います。新人離職率0%が自慢の会社です。



株式会社共立エンジニア

〒690-0017 島根県松江市西津田2丁目13-7
TEL.0852-27-8720
http://www.kyouritsu-e.co.jp/

インタビューを受ける人 11 Interviewee



株式会社SKSS
(さんびる健康スポーツ支援センター)

木村 早希さん

子どもから高齢者まで幅広い年齢を対象にした介護予防教室・スポーツ教室を担当。地域の公民館などで開かれる教室で指導に当たっている。



介護予防教室やスポーツ教室で
健康増進を進める指導員に取材

1 学生時代に得た経験と資格を活かした仕事

木村さんは大学で「健康運動実践指導者」の資格を取得しました。専攻分野を学ぶ中で「地元を元気にしたい!」と思い、SKSSに入社を決めました。習得した知識を活かし、現在は高齢者を対象とした介護予防の体操の指導者として、松江で活躍しています。参加者に笑顔で話しかける木村さん。以前は人前で話すことが苦手でしたが、大学の授業で発表する機会を何度も経験したことで苦手意識を克服。学生時代の経験が今に繋がっているといいます。



2 高齢者と関わるために、自分も元気でいたい

体操教室を通じて地域の健康増進に努めている木村さん。地域の人に元気を与えることを使命とする中で、心がけているのは「自分が元気でいること」です。その源の一つに、一緒に働く仲間が存在があります。仕事をしていると、今まで元気に参加していた方が体調の急変で参加できなくなった話を聞くなど、マイナスな気持ちになる出来事もあります。そんな時は同僚や先輩に相談し、気持ちを切り替えます。仕事だけでなく、趣味の話で絆を深めることもあり、木村さんが元気でいられる大切な存在です。

3 現場で働くからこそ感じるやりがい

木村さんの仕事のやりがいは、高齢者との日々の関わりの中にあります。教室への送迎も行っている木村さんは、車に乗り込む際にステップを使用した人が、帰りは「ステップいらんけんね」と元気に乗り込むなど、身体の変化があった時に手応えを感じるそうです。「教室に参加する皆さんが毎日ありがとうと言ってくれ、その度に元気をもらえます」と明るい笑顔で嬉しそうに話してくれました。現場で人と接する仕事だからこそ感じられるやりがいがあるのだと感じました。



インタビュー
動画はこちら



学生の感想

リポーター 勝部梨厘加さん

取材で感じたのは、木村さんの「参加者を元気にしたい」という気持ちです。体操教室では「最近は体動きましたか?」「○○さん、しんどかったら座ってやってもいいですよ～」と積極的に声をかけ、社内では高齢者の食事履歴について管理栄養士さんと細かく確認していました。社員一丸となって参加者を支えているようです。木村さんのように人を元気にできる社会人になりたいと思いました。



アピールポイント

「明るく・楽しく・元気で 地域の皆さまとともに」をモットーに、「一人ひとりの健康から社会の健康を創る」という思いで、子どもから高齢者まで幅広い年代の方へ向けて健康づくりのお仕事をしています。サービスもお届けする商品も、すべて「人」で決まる。「あなただから」と言っていただけるよう、人づくりに力を入れています! 笑顔が絶えない、賑やかな職場です☆



株式会社SKSS
(さんびる健康スポーツ支援センター)

〒690-0045 島根県松江市乃白町業師前3-3
TEL.0852-20-7782 <https://skss-inc.com/>

Interviewee 12

インタビューを受ける人

浜田ビルメンテナンス株式会社
設備部門

渡邊 こずえさん



浜田ビルメンテナンス株式会社
総務部門

島内 直美さん

浜田ビルメンテナンス株式会社
清掃部門

梅田 さやかさん



Dグループ

勝部梨厘加

三木芽衣

金崎真依

リポートする人
Reporter

清掃や警備、施設・設備管理などで
地域を支える“緑の下の力持ち”な
会社を取材

1 仲間とのつながりが力に

浜田ビルメンテナンスは、清掃・施設や設備の管理を通して建物の長寿化に貢献しています。

清掃部門の梅田さんは、「地味で暗いイメージかもしれませんが、社内の雰囲気はとても明るく元気があります」と語ってくれました。「たくさん体力と知識を使い、大変だなと感じる時がありますが、仲間とのつながりが『よし、頑張ろう』と力になります」と話す素敵な笑顔が印象的でした。



2 家庭と仕事の両輪をバランスよく回す

社内の労務関係に関わっている島内さんは、入社して10年目。「家庭も仕事も大切にしたいという社員の気持ちを尊重するムードが社内にある、休みも取りやすく、働き続けやすい環境です」と話します。自身もお子さんのピアノコンクールのために5日間のお休みを取ったことがあるそうです。「休んだ分精一杯働こう」と、家庭の充実が仕事を頑張る原動力にもなっています。「仲間が働きやすいようにするにはどうすればいいか、一緒になって考えよう」という気持ちで日々の業務に励んでいます。



3 居場所があり、成長できる場

入社して半年の渡邊さんは「仲間が居場所を作ってくれた」と話します。事務職として入社しましたが、現在は設備部門に所属しています。これまで経験したことがなかった業務ですが、丁寧に教えてくれる温かい仲間がいるから「明日も職場に行きたい」と思えるそうです。「ゼロからのスタート」ゆえの成長を日々実感しています。業務の中では関わる機会がない社員さんも「お子さんは元気？」など、気軽に声をかけてくれ、仲間の優しさにも支えられているそうです。



インタビュー
動画はこちら



学生の感想

リポーター 勝部梨厘加さん

今回、取材をする中で一貫して感じたのは、浜田ビルメンテナンスで働く人の魅力です。島内さんの「業務に関係なくみんなが『ほかの人のために何かしたい!』という気持ちを持っていて、その“何か”を一緒になって考えられる場」という言葉を実感しました。

今回の取材のためにも社員さんが一丸となって準備してくださいました! このような人たちと一緒に働ける環境は素敵だなと思いました。



アピールポイント

ひとことで表すと「とても元気のいい会社」です。社員同士、上司とも距離が近く和気あいあいとよく話をします。たくさんの部署がありますが「メンテ会」という交流の場があり、幅広い年齢層の社員・役員との良い関係を築く場となっています。

未経験者でも会社がバックアップしスキルアップできる環境を作ってくれますので安心ですよ。



浜田ビルメンテナンス株式会社

〒697-0052 島根県浜田市港町299-17
TEL.0855-22-1598
<https://www.hamada-build.co.jp/>

Interviewee 13

インタビューを受ける人



株式会社サクセス山陰

田中 実里さん

大田市の道の駅「ごいせ仁摩」で、ディスプレイや品出しといった売り場づくり、商品選び、SNSを使ったPRなど多様な業務を行う。



地元の“いいもの”を発信する
道の駅のスタッフを取材

リポートする人

Reporter

1 地元のひととのやりとりで みんなが笑顔になる場所に

県外の大学を卒業後、島根に戻って就職した田中さん。サクセス山陰が運営している大田市の道の駅「ごいせ仁摩」で、都会にはないこの土地ならではの良さを新たに生み出そうとしています。「道の駅を地元の人たちが笑顔になれる場所にしたい」という志を持ち、接客や売り場づくりなどの業務に取り組んでいます。新卒ならではの素直さと柔軟さを武器に、たくさんのアイデアを出しながら常に新しいことに挑戦しています。



2 成長できるステージ

「ごいせ仁摩」はインタビューより約半年前の2022年1月にオープンしました。「新しいからこそ、自分自身で道の駅の“これから”を作ることができ、ワクワクする一生懸命になれ、成長できます」と田中さん。商品選びの際も工夫やこだわりがあるそう。例えばカレーやお菓子など、多くの人が日常的に口にする食品。島根の有名な産品を取り入れ、気軽に食べられるものでありながら地元ブランド感が強く出ていることを重視して選んでいます。

3 “どこにいるか”ではなく、“なにをするか”

田中さんは、中学時代に東京で暮らす叔父さんの「島根っていいよね」という言葉に衝撃を受けました。それまで「何もない」と感じていた地元にも、ここにしかない良さがあると気付くきっかけになったそうです。都会か地元かで就職先を悩んだ時期もありましたが、「島根で自分ができることをすべてやり切って成長したい」という強い意志を抱き、地元就職を決断しました。「どんな環境であれ、行動し、やり切った人は伸びる」と考える田中さん。「あえて島根」を合言葉に頑張っています。



インタビュー
動画はこちら



学生の感想

リポーター 岡田和さん

今回印象に残ったのは、田中さんのチャレンジ精神です。「都会に行くのは簡単だが、あえてこの島根で挑戦していく」と決めた田中さん。今では“道の駅のお母さん”のように、立ち寄り人を癒やして笑顔にしています。インタビューを通して、「ごいせ仁摩」は従業員の方々と共に成長していく道の駅であるという印象を持ちました。



アピールポイント

道の駅「ごいせ仁摩」運営企業・(株)サクセス山陰の【特徴3選】①助け合い精神が大切！連携プレーで「仲間」な職場②1年目からでもアイデア提案歓迎！③母体が大きいからこそ大きな地域創生にチャレンジできる！全員で日々新商品や集客に対してアイデアを出し合い、創意工夫で面白く仕事に取り組みます。企業母体の基盤も安心。店舗インスタ鋭意更新中◎要チェックです！



株式会社サクセス山陰

〒699-2303 島根県大田市仁摩町大田42-1
TEL.0854-88-9001
<https://kk-success.co.jp/>

Interviewee 14

インタビューを受ける人



東京靴株式会社

野々村 麻衣さん

売り場づくりや商品選定を中心に担当。靴の提案、フィッティング、手入れの説明、商品のメンテナンスなども行う。



多彩な靴を販売する
「シューズ愛ランド」でお客様に
最適な商品を届けるスタッフに取材

1 こだわりを全開に

野々村さんは、業務の中で売り場作りに特にこだわりがあるそうです。POPを見やすくしたり、流行に合わせて靴の配置を工夫するなど、空間づくりに気合を入れています。各店舗で求められる靴が大幅に違うことから、お客様と関わっていく中で、その地域の人の思いや足の悩みなどの「島根県ならではの」を知り、常に知識のアップデートしています。年に数回行われる靴の選定会では、その知識を最大限に使って靴を選定していきます。



2 地域に合わせた商品を届ける

同社には、選定会と呼ばれる独自の取り組みがあります。この会議でさまざまなメーカーから現物を取り寄せ、各店舗の担当者がどの商品を売るかを決定します。各店舗それぞれでお客様の声を聞き、その地域に住む人に求められている商品を扱っている点が、同社の魅力の一つです。売り場づくりに力を入れている野々村さんも、島根の良さである「あたたかな雰囲気」にあった商品を意識して取り入れているそうです。



3 島根の人に恩返しをしたい

野々村さんの職場は男女比が2:8と女性が多く、女性が抱えがちな悩み事を相談しやすいそうです。また、相談しやすい環境だからこそ、お互いの気持ちを思いやり、仕事に対する意識を高め合えるという効果を生んでいます。また、島根はゆったりとした穏やかな人が多く、仕事仲間やお客さんと接していると心地よく、そのおかげで前向きに働けている部分もあるそうです。それにより島根の人に接客を通して恩返しをしたいという気持ちが強くなり、仕事により精が出るようです。



インタビュー
動画はこちら



学生の感想

リポーター 森下梨那さん

私たちは普段、靴についてどれほど気にかけているのでしょうか。東京靴の社員さんは靴に深いこだわりを持っていました。野々村さんは「靴について学ぶ機会が多く、得た知識をもとに接客をして感謝されると、勉強したかいがあるなと感じます」と言います。前向きに仕事に打ち込む姿勢は、店全体を盛り上げる助けとなっているように感じました。



アピールポイント

当社では、担当スタッフの意見と、地域ごとの特性を反映させて他に類のない店舗づくりを行えるのが特長です。自分で選んだ商品が売れることで自分の力を信じていることができるようになります。陳列1つで売り上げが目に見えて変動することから、全員が「店舗を良くしよう」という意識を共有しているので、チームワークの良さを実感できる環境だと思います。



東京靴株式会社

〒699-0108 島根県松江市東出雲町出雲郷1643-4
TEL.0852-52-6688
<https://www.shoes-i.net/about/>

Interviewee 15

インタビューを受ける人



株式会社守谷刃物研究所

三輪 智美さん

主に製造現場のシステムチェック、ヒアリングを行う。
顧客からの問い合わせ対応やレポート作成なども
担当。



日本のもづくりに欠かせない
特殊鋼を製造する企業の
女性社員に取材

1 文系スキルを活かしながら、 理系分野で活躍

大学の文系学部を卒業後、オンリーワンの「ものづくり」を行う
守谷刃物研究所に就職した三輪さん。学んできたことは全く
異なる同社を選びました。「説明会に参加した時に見た、学生
一人一人に誠心誠意対応してくれる社長や社員の姿が志望の
決め手になりました」と教えてくれました。三輪さんは現在、製品の
品質チェックの業務の他に、問い合わせへの対応やレポートの
作成も行い、大学で得た文系スキルも仕事に活かしています。



2 コミュニケーションが円滑な環境

守谷刃物研究所では社員同士の距離が近く、何でも相談できる
そうです。そのことによって、生産部品の受注から納品までの業務
や、緊急時の連絡がスムーズになっています。一方で、社員の教育
や指導の際は、妥協やなれ合いはありません。その結果、業務の
効率が上がり業績にもつながっています。性別・年齢関係なく社員
がコミュニケーションしやすい環境は、会社の成長にとって大切
な要素になっているようです。

3 温かいサポートのある職場で

三輪さんは、作り終えた製品の品質をチェックする品質保証部
で活躍しています。仕事では製品品質を徹底的に妥協なくチェック
するプロ、プライベートではお母さんです。「安心して働けるのは、
社長や上司、同僚の仲間達の理解があることも大きく、産休も復帰
も気兼ねなくできる環境だから」と話してくれました。研修や社内
勉強会などもあり、社員のスキルアップをサポートする体制も整って
います。働きやすさと成長は仕事へのやりがいにつながっている
ようです。



インタビュー
動画はこちら



学生の感想

リポーター 森下 梨那さん

今回の取材で、守谷刃物研究所の社員は団結力が強く、それが
さまざまな方向で活かされていると感じました。また、団結力だけでは
なく、職場での円滑なコミュニケーションも仕事において大切なことだ
と感じました。社員が良好な人間関係を築きやすい環境の重要性
と、そのスムーズな作り方について考えさせられました。



株式会社守谷刃物研究所

〒692-0057 島根県安来市恵乃島町113-1
TEL.0854-23-1311
<https://www.moriyacl.co.jp/>

アピールポイント

当社は研究機関ではなく、“ハガネ”を加工して様々な
部品を作っている金属加工業です。世界トップシェアの
大量生産品からオンリーワン製品(ロケット部品や半導体
製造装置部品等)まで様々な取扱っています。社員の年齢
層は幅広いですが、皆さんとても気さくで和気あいあい
とした職場です！女性社員も多く、男女ともに活躍
できる職場・制度づくりを進めています。

県内のIT企業では、文理問わず、
自分のスキルを活かして活躍中の
社員さんがたくさんいらっしゃいます。
そんな県内のIT企業5社に
女子学生リポーターが取材に伺いました。



IT企業 特集



IT企業で活躍する社員さんをピックアップして紹介!

ジョブガールseason3 IT企業特集



文系も活躍中!! しまねのIT企業



島根のIT企業は、
どんなところ?



16 IT技術で企業活動を支えるBPO
SCSKサービスウェア株式会社... p.38

17 業務支援システムを開発するIT企業
株式会社テクノプロジェクト... p.40

18 ネットワーク構築やセキュリティなどITソリューションを提供
株式会社アズム... p.42

19 自治体向けのシステム開発・運営を担う会社
株式会社島根情報処理センター p.44

20 ソフトウェアの設計・開発からWebマーケティングまで
株式会社イーグリッド... p.46

Interviewee 16

インタビューを受ける人

SCSKサービスウェア株式会社

布野 祐子さん

セキュリティソフトのサポートに携わる。製品の仕様や操作方法、トラブルなどに対応。ソリューションを提供している。



IT技術で企業活動を支える
BPOのサポート担当に取材



学生の感想

リポーター
和崎 姫菜子さん

「IT企業は堅い」というイメージを持っていましたが、布野さんや同僚の方などの雰囲気がとても柔らかかったのが印象的でした。お話の中では「困ったことがあってもすぐに人に頼れ、時には周りが聞き耳を立ててアドバイスを来てくれる」がありました。社員間の信頼関係がしっかり築かれており、こんなに気軽に相談できる空気ができていることにとても驚きました。私もこのような温かい雰囲気の場所で働きたいと思いました。

CHECK!



インタビュー
動画はこちら

1

未経験からIT業界に

元々大学では文系を専攻していた布野さん。アットホームな雰囲気の面接で明るい社員の方の人柄に触れ、入社を決めました。「ITの業務は未経験でしたが、同僚と協力したり自分で調べたりと、考えて動く力をつけ自己成長できた」と話してくれました。また、仕事内容においても、SNSの運用・分析、営業事務などの事務作業、ITスキルを活かした製品・サービスの問い合わせ対応というように種類がさまざまであるため、自分に合った業務を見つけられます。



2

人を大切にする会社

出産や介護等によって生活が変化した場合、新しい働き方を提案してくれる柔軟性の高い職場だそうです。実際、育児休業取得率は100%、有給休暇取得率は85%です。また、布野さんは「有給が残っていると会社の方から取ってねと後押しをされるため、精神的にも休みやすい」と話してくれました。さらに、会社にはリフレッシュルームがあり、社員特別価格のパンや飲み物の自動販売機があり、職場環境も充実しています。

3

女性管理職も活躍、働きやすい環境

同社は女性の従業員の割合が56%で、男性より多いです。管理職の立場に女性がいて、女性従業員が生理等の体調不良の際に休みやすい環境が整っているそうです。布野さんは「女性同士だと体調面や妊娠・出産など共感できることが多いので、助かります」と話してくれました。また、お互いのライフステージの変化を理解し合い、支え合えるため、女性がイキイキと働けます。管理職のうち38%が女性。女性と男性のそれぞれの良さを生かし、顧客の満足度を高めているそうです。



アピールポイント

当社の仕事はBPOと呼ばれ、顧客企業に代わってコールセンターやバックオフィス業務を行っています。一言でいうと、業務改善提案から運用まで一括して担当コミュニケーションのプロです。研修が充実しているため、IT業界に初めて触れる方でも安心して一歩ずつスキルアップできます。また、メモリアル休暇など社員を大切にする各種制度があり、長く働けてやりがいのある職場です。

STRONG POINT



SCSKサービスウェア株式会社

〒690-0007 島根県松江市御手船場町553-6
松江駅前エストビル4F TEL.0852-60-6930
<https://www.scskserviceware.co.jp/>



Interviewee 17

インタビューを受ける人

株式会社テクノプロジェクト

錦織 早那子さん

システムエンジニア。全国の博物館や美術館、
図書館、公文書館で使用される
管理システム・公開システムを開発している。リポートする人
Reporter

田口 絢葉

柳田 菜緒

岡田 莉沙

業務支援システムを開発する
IT企業のエンジニアを取材

1

生活に寄り添うシステムづくりとやりがい

テクノプロジェクトでは、島根県内の公共施設などのシステムをはじめ、私たちの生活に寄り添った幅広い分野のソリューション・サービスを提供しています。錦織さんは、システムエンジニアとしてシステムの設計やプログラミングなどに携わっています。現在は全国の博物館・美術館の展示物を管理するシステムのプロジェクトを担当。入社後初めて学んだプログラミングですが、文化的な意義が大きい仕事に関われる誇りや楽しさを感じています。



2

“やりたい”を叶えらえる環境

錦織さんは入社前までプログラミングなどには触れてきませんでしたが、研修期間にしっかり基礎を学べたそうです。「上司との面談や資格取得の支援によって、自分がやりたいことにチャレンジできる環境です」と教えてくれました。業務と共に若手社員の人材育成にも力を入れて取り組んでいます。新人研修の期間は2～3カ月。最終的には買い物をするときに利用されるECサイトをチームで作成し、体験を通して習得した知識を業務に活かせるまでになります。

3

働きやすい仕事環境

錦織さんの部署には、育休明けの女性社員や、2カ月の育休を取得した男性社員がいます。職場の身近な人たちが仕事と家庭を両立している姿を見て、錦織さん自身も同じ立場になった時に仕事を続けられる安心感があると言います。

一部の部署では、固定した座席がないフリーアドレスというスタイルも取り入れています。他の部署でもインテリアを工夫して、シンプルな雰囲気の中で、仕事に集中して取り組むことができる環境を整えています。



学生の感想

リポーター
田口 絢葉さん

今回の取材で、錦織さんが充実感を持って日々過ごされている様子がとても印象に残りました。仕事もプライベートも両方大切にされている姿は、とても素敵でした。また、大学時代は数学を専攻し、「身に付けた論理的な思考がシステムを設計する際に活かされていると感じます」と語ってくれました。今まで積み重ねてきた“学び”という強みを生かして働き、とても輝いていました。

CHECK!

インタビュー
動画はこちら

アピールポイント

テクノプロジェクトの魅力は成長を実感できることです。社員の資格取得の際に掛かる費用を会社が負担する資格取得支援制度や視野を広げ新たな自分に気付けるローテーション制度、キャリア支援など教育制度が充実しています。弊社で様々なスキルや技術を身につけ、島根の課題解決に挑戦してみませんか？



株式会社テクノプロジェクト

〒690-0826 島根県松江市学園南2-10-14
タイムプラザビル TEL.0852-32-1140
<https://www.tpj.co.jp/>

STRONG POINT

Interviewee 18

インタビューを受ける人

株式会社アズム いわみ事業所

福田 めぐみさん

サポートセンターに所属。エンジニアと連携し、サーバーや仮想基盤などを利用する顧客の相談やアフターケアに対応している。



ネットワーク構築やセキュリティなど
ITソリューションの現場で働く女性を取材

1

職場の雰囲気づくり

福田さんは、顧客対応を担うサポートセンターのリーダー。「全体を把握し的確な判断が求められる場面が増え、それに伴い責任を感じることも多くなりました」と話していました。普段から職場の雰囲気づくりを意識し、同僚とは仕事の話だけではなく他愛のない話もして息抜きを作るなど、細やかな気遣いをしていました。「悩んでいるスタッフの背中を押せたときには手ごたえを感じます」と笑顔を見せていました。



2

「ありがとう」を糧に

本社が東京にあるアズム。ICT業務は場所や時間を選ばず取り組めるため、本社と質も量も変わらない仕事が島根ででき、大田でも活躍できることが福田さんのやりがいになっています。お客様やスタッフに気を配り、感謝の言葉が聞けると「明日も頑張ろう!」と思えるそうです。印象に残っているエピソードを聞くと、「怒りながら電話をかけてきたお客様に最終的に『ありがとう』と言ってもらえた時ですね」と教えてくれました。

3

地元に就職してよかったこと

島根県出身の福田さん。なぜ島根で就職したのかを聞くと、「学生時代を過ごした大田市が好きで、少しでも大田のためになることがしたいと思ったからです」と笑顔に。両親や地元の友人と気軽に会える環境は、子育てをしながら働きやすいというメリットもあるそうです。「高校生の頃は、大田市は田舎で何もなかつまらないと思っていましたが、大人になり徐々にのどかで暮らしやすい大田の良さがわかるようになってきました」と地元愛についても話してくれました。



学生の感想

リポーター
藤本 紗英さん

地元のためになることをしたいという志を持ち、責任とプライドを持って仕事をし、さらに家庭とも両立する姿に感銘を受けました。「プライベートで嫌なことがあっても職場イベントで嫌なことがあっても職場に来たら忘れられる」という言葉や、インタビューの際の笑顔から、職場内での人間関係も良好なのだろうと感じました。地元で働くメリットも教えてもらえ、就職活動の新たな視点を得られました。

CHECK!



インタビュー
動画はこちら

アピールポイント

ICTは時間と場所にとらわれない。時間と場所を超える道具です。
島根にいても、東京と同じ仕事ができ、東京と同じ活躍のチャンスがあります! 満員電車で乗らなくても通勤ができる、のどかな町で、首都圏と同じ挑戦ができることは魅力的だと思います。
いわみ事業所は、子育て中のママもたくさんいて、子育てでも仕事も頑張れる環境です!



株式会社アズム いわみ事業所

〒694-0064 島根県大田市大田町大田イ240-1
ビッグパティビル TEL.0854-86-8730
<https://www.azm.co.jp/>

STRONG POINT

Interviewee 19

インタビューを受ける人

株式会社島根情報処理センター

高橋 佳那さん

総務事務を担当。経理業務、社内の室内環境や備品などの諸手続き・管理、社員の勤怠・給与や福利厚生など幅広く対応している。

リポートする人
Reporter

三木 芽衣 金崎 真依 勝部 梨厘加



自治体向けのシステム開発・運営を
担う会社の総務部社員取材

1

文理・男女を問わず活躍できる

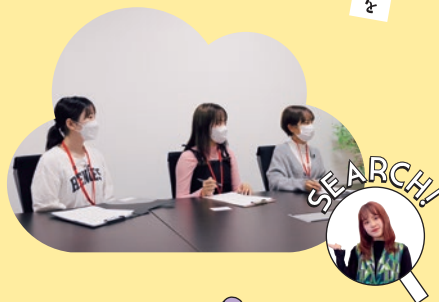
高橋さんは総務課に所属しており、総務や経理を担当しています。同社には、専門用語などの必要な知識を教えてくれる教育サポートや資格取得手当の制度があります。大学で情報系を学びましたが、経験を伴う技能がなかった高橋さんは、この会社のサポートでより成長できました。こうした経験より「文理とは無縁であり男女差もない」「初心者でも安心して飛び込んでいい世界」と思ったそうです。会社のサポートが、社員のモチベーションの維持や向上心に繋がっていることが分かりました。



2

社員の声を届けやすい環境

社員さんが意見を出し、職場環境の改善などを進められる柔軟な社風であることが分かりました。実際に社員さんの声から導入された勤怠システムがあります。高橋さんの入社時は、出社や退社、有給の申請等の勤怠システムは一部紙媒体でした。手間がかかりミスも起こりやすいことから、高橋さんは他の社員さんと相談し、自社に合ったクラウド型の勤怠管理システムを導入しました。その結果、業務が効率化され、他の社員さんから「確認がしやすい」等の感謝をされたそうです。



3

社員同士の仲が深まる福利厚生！

高橋さんたちは、毎朝、班ごとに分かれ社内の清掃をしています。「社内を綺麗に保つことが社員の働きやすさに繋がり、社員同士の交流の場にもなっています」と教えてくれました。最近ではウォーキングアプリでポイントを貯められるシステムが導入されたそうです。歩いた分はコンビニなどで使用できるポイントに変換されます。更に社内での歩数ランキングが分かるという面白い仕組みも。休憩時間には、ウォーキングアプリの話で盛り上がることもあります。



学生の感想

リポーター
三木 芽衣さん

仕事をバリバリこなせるのは、オフの時間にコミュニケーションをとれる空間があるからだ分かりました。このメリハリは、仕事に対する意欲に繋がっていると感じました。また、在宅勤務制度が育児や介護等の充実のために設けられており、社員の利用も多くあるということでした。更に、子どもが発熱した等の突発的な事情に対応してもらえます。こうした会社全体で社員をサポートするシステムが、働きやすさに繋がっていると思います。

CHECK!

インタビュー
動画はこちら

アピールポイント

株式会社島根情報処理センターは、出雲市を拠点にしたIT会社です。社内では世代を超えてチームで業務を行い、互いに協力し合える体制ができています。有給休暇を含め各種休暇制度が取得しやすい雰囲気がある中、近年は育児休業を取得する社員も増えました。社員のワークライフバランスを大切にし、サポートしてくれる働きやすい職場です。



株式会社島根情報処理センター

〒693-0001 島根県出雲市今市町321-3

TEL.0853-21-4674

<https://www.sjc-inc.co.jp/>

STRONG POINT

Interviewee 20

インタビューを受ける人

株式会社イーグリッド

佐藤 有美さん

Webサイトのデザインを担当。
その他にも、広告用画像や印刷物の
制作など幅広く手掛ける。



ソフトウェアの設計・開発から
Webマーケティングまで若い力溢れる
IT企業のデザイナーを取材

1

やりたいことを地元で

出身地の島根を離れ県外の大学に進学した佐藤さん。卒業後はデザイン事務所やIT企業で勤務しました。習得した技術や知識を生かせる転職先を探す中で、「島根に帰ったら地域のためになる仕事も面白そう」と思うように。培ったITやデザインの知識を生かし、地域やビジネスの課題解決ができる仕事を探していたところ、「IT×Xによって、お客様や地域の課題を解決し成功に導く」というイーグリッドのミッションに強く惹かれ、就職を決めました。



2

ワークライフバランスを保てる環境

全社員の約3割が女性で、20代30代が多く風通しの良い雰囲気です。佐藤さんの所属するインターネット戦略Div.は半数以上が女性。子育て中の人も多く、出産や育児などライフステージに合わせた働き方ができる環境です。女性の積極的な管理職登用も行われ、「キャリアアップと家庭の両立ができる職場です」と佐藤さん。残業時間が比較的少なく有給も取得しやすいため、多くの社員がプライベートと仕事のバランスを取りのびのび働いています。

3

自分がデザインしたもので お客様を笑顔に

ITやデザインなどの分野で経験を積んできた佐藤さんの目標は、デザインの力で地域やお客様の課題を解決すること。「自分のデザインが皆さんの役に立ち、お客様の笑顔に貢献できた時が最もやりがいを感じる瞬間です」。そんな佐藤さんがインスピレーションを得るのは、島根の豊かな自然と、友人とのお出かけやランチ。休みもしっかり取れるのでリフレッシュの時間を確保しやすいそう。自然に癒やされたり、新しい場所に出かけたりすることが、仕事への活力やヒントになっています。



学生の感想

リポーター
村田 明日香さん

今回印象に残ったのは、佐藤さんの「挑戦しよう」という意志の強さ。引越えなどを機に何度か転職した経験から、「新しいことに挑戦するにはパワーがいる」と話してくれました。しかし好奇心と興味がモチベーションになり、一歩踏み出して「まずやってみる」ことで自然と道が開けるそうです。私も、今まで触れてこなかった分野の学びや業界研究に力を入れようと思います。

CHECK!



インタビュー
動画はこちら

アピールポイント

イーグリッドの魅力は「チャレンジを全力で応援してくれる社風」です。IT企業は理系のイメージが強いと思いますが、弊社では文系出身の技術者も多数在籍し、第一線で活躍しています。頑張ろう! という意欲があれば、業務でも資格取得でも全力サポートしますので、向上心のある方は大歓迎です。また、女性管理職3名のうち2名は子育て中で働きやすい職場環境も整っています。



株式会社イーグリッド

〒693-0056 島根県出雲市江田町40-1

TEL.0853-20-2820

<https://www.e-grid.co.jp/>

STRONG POINT

島根の就職サポーター

島根県では、学生の皆さんの就活を応援しています！

ぜひ、気軽に活用してください。



を活用しよう！

オススメする3つの理由

① 県内の企業情報No.1!

島根県内に事業所のある企業の企業情報・求人情報を多数掲載。

② WEB上で求人などにエントリーできる!

掲載求人、会社説明会にWEB上でエントリーしたり、ジョブカフェしまねのイベントやセミナーなどへの申込みもできます。

③ イベント情報を発信!

各イベント・インターンシップなどについての最新情報を随時UP!メールマガジンも配信しています!ジョブカフェしまねのセミナー情報もコチラでチェック!



ジョブカフェしまね
https://www.gogo-jobcafe-shimane.jp/

SNSも随時更新中!



就活に使える
助成金もあるよ

ジョブカフェしまね (公益財団法人ふるさと島根定住財団) 相談窓口

● 松江センター ☎0120-67-4510

〒690-0003
島根県松江市朝日町478-18
松江テルサ3階
月～土曜 9:30～18:00
日・祝日・年末年始 休み



車でお越しの方
※駐車券を受付までお持ちください。
■松江テルサ地下駐車場
■松江駅前地下駐車場・松江駅南口駐車場をご利用の場合1時間無料

自転車でお越しの方
※駐車券又は一時駐車整理券を受付までお持ちください。
■松江駅西駐輪場・松江駅東駐輪場の利用料金無料

● 浜田ランチ ☎0120-45-4970

〒697-0034
島根県浜田市相生町1391-8
シティパルク浜田2階(いわみぶらっと)内
月～金曜 9:30～18:00
土・日・祝日・年末年始 休み



車でお越しの方
シティパルク浜田の駐車場をご利用ください(無料)。

予約制キャリア相談は
対面・WEB・電話から
選べます!

県外に進学した方は、

各地で島根県の学生就職アドバイザーがお待ちしております!

Link.しまね

山陽・福岡地域に進学された方 (Link.しまね対応地域)

- 島根県広島事務所 TEL 082-541-2410
- Link.しまね岡山拠点 TEL 086-224-0118
- Link.しまね広島拠点 TEL 082-242-7076
- Link.しまね山口拠点 TEL 083-972-9522
- Link.しまね福岡拠点 TEL 083-972-9522

関西地域に進学された方

- 島根県 大阪事務所
TEL 06-6364-3605

詳細はこちらから▶



個別の就職相談や県出身者が集まるイベントも企画しています。最寄りの事務所・拠点へぜひご連絡ください。

島根の就活に必須!

「しまね登録」はお済みですか?

「しまね登録」は、
しまねの仕事や暮らし、
地域のイベントなどの情報を
LINEにてお届けします。

- しまねを楽しむためのお店やイベントなどの情報
- 市町村・地域別のタウン情報
- 県内企業の採用に関する情報
- インターンシップや就職イベントの情報 (就職イベントの参加申込もLINEからできます)
- UIターンに関する情報

STEP 1



「しまね登録」を友だち追加
上記の二次元コードを読み取り、LINEの友だち追加を行ってください。

STEP 2



LINEから登録へ
LINEのトーク画面のしまね登録をタップし、権限の許可画面が表示されたら「許可する」を選択してください。

STEP 3



登録フォームへの入力～仮登録完了
必須項目を入力して「登録する」をタップしてください。認証用のメールが届きます。

STEP 4



基本情報入力
マイページから、基本情報を入力してください。WEB履歴書などの登録情報を更新していただくと、各種サービスをより効果的にご利用いただけます!

企業情報

01 株式会社パッケージ中澤(p.6)
〒690-0021
島根県松江市矢田町250-2
TEL.0852-24-0123



02 丸永建設株式会社(p.8)
〒692-0023
島根県安来市黒井田町1895-3
TEL.0854-22-2478



03 株式会社みしまや(p.10)
〒690-0056
島根県松江市雑賀町99
TEL.0852-24-7100



04 穴吹興産株式会社(p.12)
〒690-0007
島根県松江市御手船場町549-1
TEL.0852-60-0552



05 SBIビジネス・インベーター株式会社(p.14)
〒690-0003
島根県松江市朝日町484-19
島根銀行本店ビル10F



06 株式会社島根富士通(p.16)
〒699-0504
島根県出雲市斐川町三絡1180-6
TEL.0853-72-2333



**07 社会福祉法人あすなろ会
あすなろ第2保育園**(p.18)
〒693-0006
島根県出雲市白枝町1337-8
TEL.0853-21-7188



08 生活協同組合しまね(p.20)
〒690-0017
島根県松江市西津田1-10-40
TEL.0852-27-0505



09 リョーノーファクトリー株式会社(p.22)
〒699-0101
島根県松江市東出雲町揖屋686-1
TEL.0852-52-2725



10 株式会社共立エンジニア(p.24)
〒690-0017
島根県松江市西津田2-13-7
TEL.0852-27-8720



**11 株式会社SKSS
(さんびる健康スポーツ支援センター)**(p.26)
〒690-0045
島根県松江市乃白町薬師前3-3
TEL.0852-20-7782



12 浜田ビルメンテナンス株式会社(p.28)
〒697-0052
島根県浜田市港町299-17
TEL.0855-22-1598



13 株式会社サクセス山陰(p.30)
〒699-2303
島根県大田市仁摩町大国42-1
TEL.0854-88-9001



14 東京靴株式会社(p.32)
〒699-0108
島根県松江市東出雲町出雲郷1643-4
TEL.0852-52-6688



15 株式会社守谷刃物研究所(p.34)
〒692-0057
島根県安来市恵乃島町113-1
TEL.0854-23-1311



16 SCSKサービスウェア株式会社(p.38)
〒690-0007
島根県松江市御手船場町553-6
松江駅前エストビル4F
TEL.0852-60-6930



17 株式会社テクノプロジェクト(p.40)
〒690-0826
島根県松江市学園南2-10-14
タイムプラザビル
TEL.0852-32-1140



18 株式会社アズム いわみ事業所(p.42)
〒694-0064
島根県大田市大田町大田イ240-1
ビッグパティビル
TEL.0854-86-8730



19 株式会社島根情報処理センター(p.44)
〒693-0001
島根県出雲市今市町321-3
TEL.0853-21-4674



20 株式会社イーグリッド(p.46)
〒693-0056
島根県出雲市江田町40-1
TEL.0853-20-2820

